

- 27-4-7 平成 27 年度各賞応募状況
- 27-4-8 平成 28・29 年度理事・監事選挙開票結果
- 27-4-9 公益法人化作業に関して
- 27-4-10 来年度予算の作成について
- 27-4-11 契約書（ABE ホームページへの掲載業務及び運用の委託）
- 27-4-12 日本生体医工学会選奨規程
- 27-4-13 生体信号解釈に関する国際ワークショップ（BSI2016）の共催金支出のお願い
- 27-4-14 第 55 回日本生体医工学会大会について
- 27-4-15 第 56 回日本生体医工学会大会について
- 27-4-16-① 平成 27 年度医療安全分担金と事業資金のご支援について（お願い）
- 27-4-16-② ジョイントシンポジウム開催のお願い（日本不整脈心電学会）
- 27-4-16-③ 公益法人化に伴う支部経理の変更について
- 27-4-16-④ 他団体との協賛状況

<議事>

1. 理事会成立の件（村垣理事）

- 成立要件を満たしていることを確認し、開会を宣言した。

2. 前回議事録承認の件（野村副理事長）

- 議事録を確認し、承認した。

3. 入退会状況の件

- 回覧資料および資料 27-4-3 の資料にて入退会状況を確認した。

4. ①第 1 種 ME 技術実力検定試験合否結果（修正版）について（島津理事）

- 資料 27-4-4-①に基づき、採点ミスの報告および合格者の修正について説明があった。
- 再発防止について検討した。
- 技術教育委員会での方策・体制等の議論の結果を、次回理事会にて報告してもらうこととした。
- 次回理事会では回覧資料として以下を提出いただくこととした。
 - 問題作成委員名簿
 - 組織図
 - ミスが起きた際の対処方法の案
 - 規程の見直し・追加など

②ME 技術教育委員会事務所移転に伴う依頼内容修正覚書について（島津理事）

- 事務所移転の経緯説明があり、資料 27-4-4-②の覚書が承認された。
- 理事会開催など、使い方についても議論した。

5. サマースクール開催について（大須賀理事）

- スクールの在り方について議論している現状について報告あった。
- 以下のような議論が行われた。
 - 現状の良い点と問題点

- スクール立ち上げの経緯
- 他学会との共催について
- 経費の支出
- 自由度と責任
- 若手のネットワーク形成
- 議論の結果以下の方針が決まった。
 - 主旨に立ち返る
 - 平成 28 年夏の実施を前提としない
 - 準備の会合に（様々な学会に所属する）若手を呼ぶ
 - 経費は他学会からの共催を前提としない

6. 新規専門別研究会申請について（吉田理事）

- 資料 27-4-6 に基づき、3 件の申請について説明があった。
- 育児工学未来研究会については一度休止しているため、旧名称でも構わない件を担当理事が連絡し、名称を確認することとした。
- fNIRS 計測・解析技術研究会については、文中の fNIRS 初出箇所において略語の意味説明を追記して貰う事とした。
- ME と非臨床研究会については、名称を非臨床 ME 研究会としてはどうかとの提案があり、担当理事から連絡することとした。また、レギュラトリーサイエンスとの連携についても検討いただいてはどうかとの意見があった。

7. 平成 27 年度各賞応募状況について（増山理事）

- 資料 27-4-7 に基づき、応募状況と以下の説明があった。
 - 〆切は 12 月 25 日
 - ABE 推薦は木村理事から連絡を貰う
 - 選奨はこれから進める

8. 平成 28・29 年度理事・幹事選挙開票結果について（事務局）

- 資料 27-4-8 に基づき説明があり、承認された。

9. 公益法人化作業について（阿部理事）

- 資料 27-4-9 に基づき、公益認定申請の状況について説明があった。
- 以下の規程類について審議が行われた。
 - 定款修正について、1 月 6 日の持ち回り審議で理事会承認された内容を再度確認した。
 - 役員報酬規程について、1 月 6 日の持ち回り審議で理事会承認された内容を再度確認した。
 - 報酬規程について、次回理事会にて審議することとした。
 - ◇ ME 試験監督や問題作成委員等については現行に合わせた案を島津理事が作成し、次回の理事会に提出する
 - ◇ 若手を集めるなどの趣旨も踏まえ、各委員会で日当が必要か検討いただく
 - ◇ 野村理事が大須賀理事と相談し、若手起用案についても検討する
 - 入会金及び会費等に関する規程が承認された。
 - 名誉会員規程が承認された。

- 専門別研究会規程は、15 条のハ、15 条のホなどについて、次回理事会で審議することとした。ただし、「会長」を「理事長」に修正する点については承認された。
- 旅費規程案が承認された。ただし、「会長」を「理事長」に修正することとした。
- 経理規程の修正案が説明され、承認された。
- 代議員選出規程案が承認された。
- 理事・監事候補推薦規程案が承認された。関連してマイナンバーの管理について質問があり、学会支援機構では検討中であるとの情報提供があった。
- 理事の職務権限規程案が承認された。ただし、第 9 条の「委員長として」の文言を「各委員会の」と修正することとした。
- 印章管理規定案と現状の運用状況が確認された。理事長公印の導入も含めて引き続き検討することとした。
- 補正予算に伴う遊休資産額の調整について、経緯説明と提案があった。論文賞基金ならびに阪本賞基金を公益目的保有財産とする件が了承された。
- 財政安定化基金の創設について経緯と提案内容が説明された。基本方針が了承され、次回理事会にて最終決定し、規程を作成することとした。
- 収支相償に向けた事業拡大について議論した。出版事業と大会補助金の増額については承認された。その他については今後検討することとした。
- 2016 年度以降の年間スケジュールを確認した。決算や監査、理事会承認、総会の手続を考慮すると、年次大会の至適時期は 5 月末頃ではないか、との意見があった。
- 申請手続きの兼ね合いから、4 月 8 日(金)に第 1 回理事会を開催することとした

1 0. 来年度予算編成について（松田理事）

- 資料 27-4-10 に基づき、来年度予算の概算要求状況が報告された。
 - 委員会等の予算案について、未提出委員会等への督促が依頼された
 - 提出がなければ予算は 0 になる
- 支部や専門別研究会の繰越金（最大で補助金の 20%）と積立金の取り扱いについて議論が行われた。担当理事から会長名義で連絡することとした。
 - オプション①：80%を本部へ返却する
 - オプション②：事業計画を立て、積立金とする
 - 書いてなければ本部に返却してもらう

1 1. ABE ホームページへの掲載業務及び運用の依託契約（杉町理事）

- 資料 27-4-11 の説明があり、承認された。

1 2. 選奨規定修正について（中沢理事）

- 資料 27-4-11 の説明があり、承認された。
 - 新技術開発賞
 - 誤解を避けるため賞金がないことを明記
 - 企業所属の開発者のみを表彰
 - 共同で大学人が含まれていることは構わないが表彰の対象外

- 1 3. 生体信号解釈に関する国際ワークショップの共催金支出について（野村理事）
 - 資料 27-4-13 に基づき説明があり、支出が承認された。

- 1 4. 第 5 5 回大会準備状況について（中村大会長）
 - 配布資料に基づき準備状況が説明された。
 - 事前登録について、締め切り日が 3 月だと予算からの支払が難しいことから、4 月上旬に延長いただい
てはどうかとの提案があった。

- 1 5. 第 5 6, 5 7 回大会開催地について（山家理事）
 - 第 56 回大会の大会長が山家理事に決定した。
 - 配付資料により第 56 回大会の企画案が説明された。
 - 第 57 回大会の開催時期については、5 月下旬から 6 月末までで検討することとした。

- 1 6. ①平成 27 年度医療安全分担金と事業資金のご支援について（佐久間理事長）
 - 資料 27-4-16-①に基づき説明があり、承認された。

・ ②第 63 回日本不整脈心電学会とのジョイントシンポジウムの共催について（佐久間理事）

 - 資料 27-4-16-②に基づき説明があり、承認された。

③九州支部の支部長交代について

 - 資料 27-4-16-③に基づき、支部長交代の報告があった。

④他団体との協賛状況

 - 資料 27-4-16-④に基づき、協賛状況を確認した。

- 1 7. その他
 - 議事録署名人は理事長と監事の二名であることを確認した